

令和 3 年度
第 2 回北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議
第 2 回北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議 資料説明
(書 面 会 議)

1 専門部会報告

北渡島檜山圏域では、地域の医療連携体制の推進のため「北渡島檜山地域推進方針」を策定し、「北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議」により目標の達成状況や施策の進捗状況の評価を行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、管内の医療・福祉関係機関においても、様々な対応や支援に取り組まれている状況にあります。

そのため、本年度におきましては、本会議と並行して各専門部会も書面開催としておりますので、それぞれの専門部会における目標の達成状況及び施策の推進状況を報告します。

○資 料

資料 1-1、1-2	生活習慣病専門部会
資料 2-1、2-2	救急医療専門部会
資料 3-1、3-2	在宅医療専門部会
資料 4-1、4-2	歯科保健専門部会

2 地域医療構想推進シートの更新について

各圏域に係る地域医療構想の推進については、毎年、「地域医療構想推進シート」により管理しております。

つきましては、資料5のとおり、令和3年度(2021年度)に係る地域医療構想推進シートを更新いたしましたので、御確認いただきますようお願いいたします。

○資 料

資料 5	地域医療構想推進シート(案)
------	----------------

3 北渡島檜山圏域の医療機関の状況について

資料6では、令和4年(2022年)3月1日現在の当圏域の機能別の病床数及び令和7年(2025年)の機能別の病床数を一覧表にまとめております。

なお、新型コロナ対策である、陽性・疑似症患者受入れのための確保病床を含めた記載としています。

許可病床ベースで選択された病床機能を見ますと、急性期251床、回復期154床、慢性期214床、休床24床の合計643床となっており、構想時の必要病床数545床から乖離しておりますが、国立病院機構八雲病院等の廃止に伴う病床減に加え、各病院において、将来の受療動向や人口推移等を踏まえ積極的な検討を重ねていただいた結果、2025年の病床機能(予定)数は、589床と構想数値に近づいており、回復期(在宅療養に向けた地域包括ケア病床)への転換が進んでおります。

今後も受療動向や地域の状況等を踏まえ、引き続き、検討協議をしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

○資 料

資料 6	北渡島檜山圏域の医療機関の状況(令和4年(2022年)3月1日現在)
------	------------------------------------

4 八雲町熊石国民健康保険病院の建て替えについて

当該病院の建替については、これまでも地域医療構想調整会議で報告させていただき、委員の皆様より御承認をいただいていたところです。

本来は実施設計を終えた後、令和4年2月からは建設工事が開始される予定でしたが、持続可能な病院経

営の確保に向け、規模・医療提供体制等を再検討することから、全体スケジュールに変更が生じている旨の報告が同院からありましたので、お知らせします。

つきましては、当該状況をご承知いただけますよう、お願いします。

なお、再検討の状況について、今後も本会議へ報告いただくよう、同院に依頼しております。

○資 料

資料 7 病院建て替えに係る進捗状況（八雲町熊石国保）

5 せたな町立国保病院の建て替えについて

当該病院の建て替えについても、当会議において同院より御報告いただいておりますが、進捗状況について、別紙により報告をいただきました。

なお、従前から、せたな町医療等対策審議会に企画総務課長がオブザーバーとして参加し、令和3年度は延5回お招きいただいております。同審議会では、病院建替に関する協議や、建替に関連し、令和2年度が最終年となる新公立病院改革プランの実施状況等が報告されるなど、着実な議論が進められています。

○資 料

資料 8 病院建て替えに係る進捗状況（せたな町立国保）

6 受療動向データについて

道では、令和3年度から電子レセプト情報等を活用し、「地域医療構想」や「北海道医療計画」の推進を図るため、各医療機関の役割分担と連携強化や医療資源の適切な配分による圏域内での効率的な医療提供体制を構築すること等を目的として、医療分析センター事業を実施し、分析等は医療分析センター（国立大学法人北海道大学）において行っているところです。

今般、医療分析センターで整理等を行った国民健康保険等レセプトを用いた患者の受療動向データの送付がありましたので、ご活用ください。

○資 料

資料 9-1、9-2 受療動向データ（令和元年3月 北渡島檜山）

7 依頼事項について

北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議及び北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議の各設置要綱に基づき、委員の任期は2年以内になっており、任期満了は本年度末となっております。

つきましては、今後、所属長及び委員の皆様、事務局より委員の推薦・就任をご依頼する予定となっておりますので、ご承知置き願います。

8 当該会議に係る各意見等について

上記1から7に係る御意見がございましたら、別紙：北渡島檜山保健医療福祉圏域連携推進会議及び北渡島檜山圏域地域医療構想調整会議に係る意見書により御記入願います。

※御意見等の内容において、改めて議論が必要なものについては、別途調整いたします。